



(医)(社福)(社医)
美杉会
美郷会
美盛会

ふれあい便り

No.76
2019.4.15

社会医療法人美杉会
五七二二四 枚方市養父東町六五一
電話 〇七七八五〇一八七一
社会福祉法人美郷会
五七二二七 枚方市西指提町二五三
電話 〇七七八六六一七〇〇七
医療法人美盛会
五七二二四 枚方市養父東町八二三
電話 〇七七八六七〇二〇四

美杉会グループは本年一月で 創業四十周年を迎えました

理事長 佐藤 眞杉

社会医療法人美杉会
社会福祉法人美郷会

理事長

佐藤 眞杉



黄色いレンギョウが春の先がけを告げ、あたたかな毎日になりました。皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私も「美杉会グループ」は、お陰様で本年一月に創業四十周年を迎えることが出来ました。皆様の温かなご理解とお力添えに心から感謝いたします。

私も、昭和五四年一月に十床の外科有床診療所を出発しました。開院早々からガン末期やいろいろな病状を持った患者さんが来院されました。その中には、個人の診療所ではお引き受けするのが大変難しいと考えられる方もおられました。

やむを得ず入院をお断りすると、「近所だからこの診療所で看取りたいのだ」といわれます。このようなことが続いたために、増



佐藤病院 院長
河合 泰博

医師の働き方改革

築を五回行い、一二〇床の病院にしました。それでも院内が手狭になり、平成十四年に現在地に新築移転しました。旧病院は有床診療所に戻し、「佐藤医院」になっています。

「地域包括ケアシステム」という言葉が耳にされる機会があるかと存じます。「医療、介護、介護予防、住まい及び生活支援を包括的に提供するネットワーク」のことです。急速に進む日本の高齢化社会に対して、近年、国が推し進めている方針です。

私も、この四十年間に、地域の方々の求めに精一杯応えさせて頂くことに努めてまいりました。現在、二六の施設、六九の事業所を開設しています。その結果、私どもの仕事は、国の政策の流れにも沿っているように感じています。今後もよろしくお願い致します。

この四月から、働き方改革が実施されております。一般の職員は、残業時間は原則一か月四十五時間、一年三六〇時間までです。例外として、年七二〇時間、単月一〇〇時間未満（休日労働含む）、複数月平均八十時間（休日労働含む）までとされており、

一方医師への働き方改革は五年後先送り実施になりました。残業時間が多変多い医師が多数いるという実態があるからです。これを一般の人と同様に規制をかけると医療業務が遂行できない病院や診療科等が多数出現し、地域医療の崩壊にもつながりかねず、大きな問題となるといわれています。また、医師には応召義務という、一般人にはない、仕事上の制約があります。「診療に従事する医師は、診察治療の求めがあった場合には、正当な事由がなければ、これを拒んではならない。」医師法第十九条第一項のことです。法律上の罰則はありませんが、残業時間が伸びる要因ともなりました。しかし、この義務は、あくまで職業倫理・規範であって、医療機関が体制・環

境整備を行う必要はあっても医師が患者に対して直接民事上負担する義務ではないので、際限ない長時間労働を医師が求められるわけではありません。

調査では、年間二千時間以上の残業をしている勤務医が、約一割二万人いるとされています。いきなり、この残業を減らすことは難しいと思われませんが、五年後をめざして、年間二千時間以上の残業はなくしましょうとなりました。一般の人の残業時間と比べても、まだ長時間ですが、まずは、ここからとことです。

労働基準局が監督に入った病院では、当直業務の改善等を指導され、場合によっては、土曜日の診療を中止したり当直体制を見直したりしておりますが、地域全体の医療供給と需要のバランスを崩して患者さんが診療を受けられなくなる、ということがないような指導をお願いしたいと思います。

この春の美杉会グループの新入職員は七十名です。今後は温かい目で見て頂ければと思います。また、以前勤務されていた外科の松村雅方先生がこの四月から男山病院に戻ってこられました。期待したいと思います。

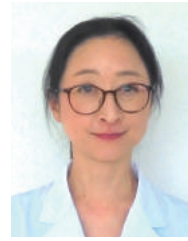
美杉会グループの願い

- ・ 私たちは、患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- ・ 利用者さんが心豊かで安心して生活を送れるよう支援します
- ・ 常に向上への志を持ちます
- ・ 医療・保健・介護を包括的に、地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care

PROFILE

医師着任のご挨拶



佐藤病院
副院長
佐藤 美和子
さとう みわこ

本年四月より佐藤病院副院長に
着任いたしました。

これまで主に八幡市の、みのや
ま病院で勤務しておりました。こち
らでは入院は慢性期の患者さんが
殆どで、外来は一般及び透析、また
デイケアや通所リハビリ、また在宅
医療も行っています。ここで実感し
たことは医療は、急性期はもちろん
重要ですが、地域に根差した各種の
サービスが無くては成り立たない
ということでした。今後、佐藤病院
でも一般的な医療に携わらせて頂く
と同時に、治療を終えた患者さん、
またそのご家族の生活等も念頭に、
支えたり、寄り添ったりさせて頂け
ればと思っています。できることに
限りはあると思いますが、お気軽
にご相談頂ければ幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げ
ます。



みのやま病院
院長
壺井 和彦
つぼい かずひこ

平成最後の四月からみのやま病院
病院長に着任しました。

みのやま病院は京都・大阪のベッド
タウンとして子育て世代から高齢世
代までが共存する地域にあります。

母体の医療法人美杉会は地域の医
療・保健・介護を包括的に行うこと
を理念とし、急性期から慢性期、在宅
での医療・介護に対応して来まし
た。この中でみのやま病院は慢性期の入
院、維持透析、リハビリ、在宅医療を
主に受け持っています。

現在のように機能分化した医療機
関では一施設で医療を完結するこ
とは不可能で施設間での連携が不可欠
です。みのやま病院は慢性期医療を
担うと共に、在宅療養支援病院とし
て病院と在宅診療、開業医の先生方、
介護施設や福祉行政の橋渡しを行う
位置にあります。

患者さんが病状に応じて最適の医
療・福祉を受けられる事が目的です。
日々の診療に加え、地域の医療福祉
ネットワークを最大限に生かせるよ
う連携して行きたいと思えます。



入社式を行いました

四月一日(月)美杉会グループは七十人の新入職員を迎え、入社式を
行いました。

今後、新入職員は様々な研修を受講し、医療・介護の現場にデビュー
します。一日でも早く地域の皆さまのお役にたてるよう職員一同力を合
わせて参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



美杉会グループ
平成31年4月1日 新入職員入社式

【入職者内訳】

看護師:25人/診療放射線技師:1人/臨床検査技師:3人/理学療法士:13人
言語聴覚士:1人/管理栄養士:4人/調理員:1人/ケアワーカー:10人
社会福祉士:2人/事務職員(医療事務クラーク):10人

京都大学乳腺外科学教室の 関連施設に認定されました

乳腺外科 部長 中嶋 啓雄
なかじま ひろお

この度、当病院の乳腺外科は、創設時より目標の一つでもあった「日本乳癌学会」が認定する関連施設として認定証を受理いたしました。正確には京都大学乳腺外科学教室（戸井雅和教授）の関連施設として認定されました。その背景には、数年来、戸井教授をはじめ教室の先生方には、幾度となく、複雑な多臓器再発の患者を最後まで助けて頂いた経緯と信頼関係があります。また、目指す方向が、乳癌を全身疾患と捉え、構成タンパク・細胞・臓器単位の変化から、メンタルヘルスに至るまで、患者さんに説明・還元できる外科医である点も私のポリシーと共通しているからだと自負しております。同時に佐藤理事長や河合院長がこれまで築いてこられた京都大学との強い絆が後押しとなつての展開であつたと感謝いたします。今回の施設認定は当乳腺外科が今後、多方面で活躍していく上で大きな支えになるものと確信しております。今や複雑な乳癌の病態も、転写タンパクの発現経路やクロストーク、そこへの標的分子薬剤の作用機序を明確に理解し、患者さんにわかりやすく説明できるのが普通の時代。奮ることなく、焦らず、遅れずに、医師・スタッフ一同が、単にもたれ合う虚弱チームではなく、それぞれが本来のチームの意味を理解・自覚し、日々己の精進とともに反省を重ねて、少しでも前進できる本気のチームの一員になれるように、乳腺チーム全員が毎日を大切に歩いていく所存でございます。

がん相談支援センター

「がんについてもっと知りたい」
イベントに参加しました

三月二日（土）に枚方市立メセナ枚方で、がんについてのイベントが開催されました。テーマはその名の通り「がんについてもっと知ろう！」、市民の皆さんに、今や二人に一人は罹患すると言われていて、がんという病気について理解を深めて頂くためのイベントです。国指定・大阪府指定のがん診療拠点病院が運営する北河内がん診療ネットワーク協議会が開催し、当院からも運営スタッフおよび、がんに関する相談ブースには、がん相談支援センター相談員が参加、協力して参りました。

特別講演として、元読売TVアナウンサーの清水健さんから「大切な人の『想い』とともに」というテーマでお話がありました。清水さんは、奥様を若くして亡くされており、現在、は四才の息子さんを育てながら、がんについて、家族の絆について精力的に講演活動をなさっています。がんに関する相談ブースでは、総合相談病状、緩和、就労支援、お金の相談、患者会の分野に分かれて、医師、看護師、医療ソーシャルワーカーが、市民の方からの相談をお受けしました。

がんを思うまでは、距離をおきたいと思ってしまうですが、まだ健康な方にも正しい知識や情報を提供できるような活動に努めたいと思います。

放射線部

大型連休における
放射線治療について

診療放射線技師 主任 中濱 繁昭
なかはま しげあき

放射線治療において、治療期間が一定期間以上延長するとがんの種類によって治療成績が低下することが知られています。

その対策として、当院高精度放射線治療センターでは、「連続四日以上は照射休止を行わない」、「一週間に最低三日以上は照射する」というルールのもと放射線治療を行っています。

当院では通常、月曜から金曜まで照射を行い、土曜と日曜及び祝日は照射をお休みしています。しかし、年末年始やゴールデンウィーク等の大型連休においては治療成績低下の可能性を考慮して休日照射を行っています。直近の元旦の週では、十二月三十一日と一月四日、五日に照射を行いました。次のゴールデンウィークでは、四月三十日と五月二日、三日に照射を行う予定です。

今後も患者さんの苦痛を和らげるためスタッフ一同努力して参りますので、どうぞよろしく願います。

透析室

シャント外来をはじめました

看護師 主任 味田 将佳
あじた まさよし

この度、血管外科溝口貴之医師をお招きし、毎週金曜日の午後からシャント外来を開始しました。

美杉会グループでは、佐藤医院・山病院・みのやま病院・クリニック・クリニックまきの五施設で維持透析治療を行っています。

シャントは透析患者さんにとって必要不可欠なものでありますが、もともと体内に存在するものではなく、外科的手術によって人工的に作成するものです。そのため、狭窄・瘤・静脈高血圧症・血栓症・スチール症候群等のトラブルが発生することがあります。突然閉塞してしまつた場合は緊急入院が必要になることもあります。シャントが閉塞する前にカテーテル治療で広げたり（VA-IVT）、必要な場合は手術治療を行ったりすることで入院することなく、日帰りで治療することが可能です。

少しでもシャントを長持ちさせるお手伝いをさせて頂きたいと考えておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

Information **セミナーのご案内**

【4月1日現在】参加ご希望の方は各施設までお問い合わせください

●5月21日(火)15時15分～
■第222回 市民健康セミナー

佐藤病院

「認知症と生活習慣について」

●5月25日(土)15時～
■第15回 いきいき健康教室

みのやま病院

「いつまでも歩きたい」
－加齢と運動について－

●6月3日(月)14時～
■第26回 市民健康セミナー

男山病院

「骨粗鬆症について」

みのやま病院

スキンケア(皮膚裂傷)の予防

看護師主任 鳥山 啓子
とりやま けいこ

スキンケアとは、摩擦・ズレによつて皮膚が裂けて生じる損傷のことで、高齢者や透析患者さんの有病率が高いといわれています。当院の入院患者さんの平均年齢は八二・四歳で、移乗に介助が必要な患者さんばかりです。維持透析を行っているため十七名の透析患者さんが入院されています。

スキンケアになりやすい皮膚は、乾燥し角質水分量が低下していた状態、毛細血管の破綻に伴う皮下出血や浮腫がありまた癌に対する放射線治療やステロイドの長期使用により皮膚の菲薄化が認められ脆弱状態となつている場合もあります。

スキンケアを発生させないために当院では、損傷しやすい腕や足の皮膚が露出しないように覆う衣類を選び、ベッド柵をカバーで覆う接触時に摩擦やズレが起きないように工夫しています。移乗時は滑りやすい板やシートを活用しその他皮膚のバリア機能を高めるために清潔保持や保湿を行っています。

前川診療所だより



前川診療所 所長 前川 尚三
まえばし しょうぞう

前川診療所では、小児科・耳鼻科・皮膚科の外来診療をしています。私は、小児科を担当しています。私が医師になったのは平成三年です。当時は、感染症と喘息の診療が柱で病棟も、これらの疾病で満床になることが多かったと記憶しています。

しかし、予防接種・喘息治療薬の進歩は、疾病構造を大きく変化させ、これらの疾病が入院に繋がることは、ほぼなくなりました。

耳鼻科・皮膚科でも医療の進歩はもとより、日本の人口構成の変化・寿命の伸長も加わって、診療内容は変化しています。

草稿時、次の元号は不明ですが、恐らく小児科の診療の柱は、小児の心の問題にシフトしていくと思われま

す。時代の流れに取り残されないよう研鑽し、質の良い診療を心がけていきたいと思えます。

尚、四月より皮膚科医師の退任により、ご迷惑をおかけします。診療態勢の充実化に努めますが、しばらくの間ご容赦ください。

薬剤部

薬の作用の仕方

薬剤師 南木 淳志
なんぼく あつし

薬がどのように人体に作用しているか知っていますか。

まずは、味覚がどのように感じ取れているか説明しましょう。人間は舌にある味蕾(みらい)と呼ばれる細胞に味覚受容体が存在します。味覚受容体に食べ物のうまみ成分が結合し、結合した信号が脳に伝わることで甘い・辛い・苦いといった味覚を認識できるのです。

薬の作用の仕方も味覚の感じ方と同じです。薬が体に存在する受容体に結合し効果を発揮します。薬には受容体を刺激するものと、遮断するものがあります。刺激するとは、味覚の例でいえば信号を送るといふ事です。信号を送ることによって作用を發揮します。逆に遮断するとは、信号を送らないようにするということになります。受容体にふたをすることで、うまみ成分が味覚所様に結合することを妨げ、信号を送れなくしマイナスの効果を發揮します。味がなくなるといふ事ですね。

すべての薬が受容体に結合し作用するわけではないですが、多くの薬が受容体に結合して作用を發揮しています。薬の作用の仕方が味覚の感じ方と同じって知っていましたか。

検査部

検査の基礎知識①⑦

【頸動脈エコー検査】

臨床検査技師 科長 稲垣 朋美
いながき ともみ

頸動脈エコーは十五分程度で終了する検査です。頸部に超音波を発するプローブを当て、頸動脈の動脈硬化の具合や、プラーク(血液中にコレステロール等の脂質が多い状態が続くと血管の壁に余分な脂が沈着して塊を形成する)による血管の狭窄や閉塞がないかを調べます。頸動脈は心臓から送り出された血液が脳へ向かうときに通る血管で、脳へ血液を送る内頸動脈・顔の方へ血液を送る外頸動脈があり、これら血管の分かれ道となる部位を頸動脈分岐部といいます。この部位は動脈硬化性変化がおこりやすいと言われています。

頸動脈の動脈硬化が強いほどその他の部位の動脈硬化も進行していると考えられ、心筋梗塞等の虚血性心疾患や脳梗塞等の脳血管疾患が発生しやすいと考えられます。

糖尿病や高脂血症、高血圧等動脈硬化を起こしやすい疾患においても頸動脈エコー検査は長期的な経過観察に有用な検査と言えます。

リハビリテーション部

サルコペニアコンディション

理学療法士 主任 小西 弘晃
こにし ひろあき

最近歩いていて、つまずいたりする経験はありませんか。皆さんはサルコペニアという言葉をご存知でしょうか。サルコペニアとは全身性に筋肉量が減ってしまう現象のことを言います。加齢に伴って食欲が低下し、栄養状態が悪くなることや、運動量が少なくなることで、筋肉が弱くなり発症することが多いとされています。

特に立ち上がりや歩行等によく使う、重力に対抗して働く筋肉が弱化するために、転倒リスクが増大し歩行困難につながる恐れがあります。筋肉量を減らさないためには、栄養と運動が重要です。年齢と共に体内で合成できるタンパク質は減少しますので、肉や魚等タンパク質を豊富に含む食物を適度に食べ、毎日行うウォーキング等の有酸素運動や、筋肉に抵抗をかけて行うレジスタンス運動(スクワットや踵上げ)が効果的です。かかりつけ医とも相談しながら、健康寿命を延ばすために栄養や運動について、もう一度見直して頂ければ幸いです。

栄養部

嚥下調整食について

管理栄養士 神庭 郁花
かみば あやか

嚥下食とは、飲み込みや咀嚼といった嚥下機能の低下のレベルに合わせて、飲み込みやすいように調整した食事の事です。国内の病院・施設・在宅医療・福祉関係者が、統一の基準として使用できることを目的として、「日本摂食・嚥下リハビリテーション学会」より、「嚥下調整食分類二〇二三」が作成されました。

当法人でも嚥下調整食の標準化に向けて、昨年五月より順次、この名称を取り入れ始めました。今後、病院・施設・在宅のどこにいても、安全安心な食事提供ができる土台を構築していきます。

表)当法人で提供中の嚥下調整食

学会分類2013	特徴	当法人の名称
0j	嚥下訓練食品 たんぱく質を含まないゼリー	嚥下訓練用ゼリー
0t	嚥下訓練食品 とろみのついた水分	お茶とろみ
1j	嚥下調整食 プリン・ムース状のもの	嚥下調整食: 1j
2-1	嚥下調整食 ミキサー状のざらつきがないもの (嚥下軟食ミキサー粥)	嚥下調整食: 2-1
2-2	嚥下調整食 2-1に比べてざらつきがあるもの (嚥下軟食全粥)	嚥下調整食: 2-2
3	嚥下調整食 舌で潰せる固さ	なし
4	嚥下調整食 歯茎で潰せる固さ	なし

サ高住に入居されている方へのサービス提供について

介護福祉士 平石 百合子
ひらいし ゆりこ

当事業所は、サービス付き高齢者向け住宅フルール長尾(サ高住)に併設されたステーションです。

開設当初は入居されている方の利用も少なかつたり、施設職員とホームヘルパーとの違いに戸惑ったりと試行錯誤しながらでしたが、現在は約六割の方にご利用頂いています。

通常ホームヘルパーは、利用者のさんの自宅へ訪問して支援をしますが、当施設に入居されている方は、訪問のための時間が無く、より多く支援させて頂くことができます。また、普段から顔を合わす機会も多く、ケアプランセンサーも併設されているため緊急時の対応等、迅速に行えることが特長です。

開設より四年半が経ち、これからも利用者さんが安心して、自立した生活が送れるよう努めて参ります。



美杉会ホームヘルパーステーション 長尾

介護老人保健施設 美杉

多職種で行う食事支援

看護師 主任 佐藤 敦子
さとう あつこ

「食べる」ことは栄養補給であり、楽しみとしても生きる上で大変重要な行為ですが、飲み込みの機能(えんげ)に障害をきたすと誤嚥性肺炎や窒息という生命に関わる危険な状態に陥る場合があります。

その場合にはまず看護師から言語聴覚士に嚥下の評価を依頼し、適した食事形態、トロミの調整や食事時の姿勢、介助方法の指示を受けます。通常の提供量では多すぎる場合には利用者さんやご家族に嗜好の聞き取りを行った上で管理栄養士と相談し、量の調整、栄養補助食品やヨーグルトやゼリー等、また、効果的な水分補給のためにポカリスエットの提供を行っています。

また、どうしても摂取量の確保が難しい場合には、ご家族と相談し、たとえ一匙でも少量でもその利用者さんが食べることのできる量と内容を無理しすぎることのないように提供させて頂いています。今後も利用者さんの「口から食べる喜び」ご家族に安心を提供できるよう多職種連携で努力して参ります。



介護老人保健施設 美樟苑

介護教室のご案内

介護福祉士 主任 鈴木 浩之
すずき ひろゆき

当施設では、地域支援、地域交流の新たな取り組みとして介護教室を昨年実施しました。

理学療法士と協力し、地域の方対象に健康体操(ロコモティブシンドローム)を行いました。目的としては、運動をすることによって健康寿命を延ばすというものです。参加者の方は、講義と体操を体験され、健康寿命について詳しく勉強され、今まで知らなかった事が知れて良かった等の意見がありました。体操では普段使わない筋肉を使った足の曲げ伸ばしや、片足立ち等の動きもあり、参加者の方は少々お疲れ気味ではありましたが毎日の運動の大切さを実感されていました。

参加者の方より、またこのような教室をして欲しいという要望もありましたので、当施設が地域に貢献できるように継続的に行っていききたいと思っております。



特別養護老人ホーム 美郷

一緒に物づくりしませんか

介護福祉士 主任 森本 大樹
もりもと ますき

当施設のデイサービスセンターでは日々利用者さんに楽しんで頂けるものを提供できるように取り組んでいます。その中で物づくり企画を月に一度開催し、季節の物やトレンドの物を制作しています。

利用者さんから好評なこともあり、地域の方々にデイサービスの体験として、施設外での出張物づくりレクを企画しました。近隣のサービス付き高齢者向け住宅で了解を頂き、一月に開催の運びとなりました。

今回は小瓶にドライフラワー等を入れ、オイルで満たした観賞用の「ハーバリウム」を作りました。皆さんワイワイとお話ししながら、楽しんで作られ、「きれいやね」「部屋のどこに飾ろうかな」と嬉しそうにされていました。今後も出張レクリエーションの経験を活かし、地域に発信する企画を継続していきたいと思っております。



特別養護老人ホームかたの美来

利用者さんと作る楽しい空間

介護福祉士 主任 森上 健
もりかみ たけし

当施設ではデイサービスの新たな取り組みとして麻雀クラブを始めました。既存のクラブ活動はクラブ作りや手芸等女性向けであった為、男性利用者さんがあまり参加されていませんでした。お話する中で麻雀経験者が多かったため、麻雀クラブを立ち上げました。

日曜大工の得意な利用者さんに手伝ってもらい麻雀卓を手作りで作成しました。自分で作った物には愛着が湧き、いつも一番に席に着かれ、メンバーが集まり麻雀が始まります。以前は男性利用者さん同士の交流自体も少なかったように思いますが、今では麻雀をしながら楽しく交流を図られています。

これからも利用者さんと共に楽しい空間づくりに取り組んでいきたいと思っております。



高齢者複合施設 向島美郷

達成感を味わう

機能訓練講座

介護福祉士 宮川 優子

当施設では個別の要望や状態に応じて機能訓練を実施していますが、マンネリの防止や目標意識を高める為に工夫した取り組みを紹介させていただきます。

個々の取り組みメニューを壁に貼りだし機能訓練を頑張った後には利用者さんに作成してもらった造花を貼りつけて頂いてはどうかと考えました。実際にやってみると利用者さんには好評で、「できたで」「私の花もつけてや」と花がつくことで達成感を味わえると利用者さんに満足して頂きました。以前は「しんどいからやめとく」と言われていた方も前向きに捉えてもらえられ良い結果に結びつき、職員としてもやりがいを感じます。

これからも利用者さんのやる気や前向きな気持ちを支えていけるよう日々取り組んで行こうと思います。



有料老人ホーム 美華

広報誌の発行に際して

大切に読んでください

社会福祉士 和田 奈菜絵

広報誌と聞いて何を思い浮かべますか。お花見等の季節行事、職員紹介や豆知識が掲載されている広報誌もあるかと思えます。私自身もそのような記事を掲載することが多いですが、「入居者さんの生活に触れる」という視点も大切にしています。

その手段の一つに入居者さんにご投稿頂く川柳のコーナーがあるので、特にお気に入りの川柳をご紹介します。せて頂きます。

八十路なり 「年重ねたわ」と云いたれば 「まだこれからよ」と云う人のあり 老いを感じながらも、他の方との関係性の中で前向きなお姿が印象に残る川柳であり、ご本人の心情や生活に垣間見る事ができるのでは無いでしょうか。

施設入居をご検討の際は、ホームページや広報誌を参照して頂くだけでなく、ご見学にて入居者さんの表情や食事の風景、職員の声掛け等を感じて頂ければ幸いです。いつでもご相談をお待ちしております。

お問い合わせ先 事務室(担当: 和田)
☎072-864-5713

サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口

移動販売講座

介護福祉士 主任 松本 学

当施設では、入居者さんから近くで買物をしたい、自分の目で選んで買物をしたい等の要望があり移動販売業者を導入しました。

- ① 移動スーパー「とくし丸」
毎週水・土曜日
- ② 生豆腐販売「伏見屋」
毎週火曜日
- ③ 焼ききたてパン販売「ベーカーファースト」
毎月第一火曜日

移動販売が来て頂けることで近隣地域の方々も足を運んでくれるようになります。賑わいが広がります。入居者さんも必要なものが自身で調達ができるようになり大変喜ばれています。今後も入居者さんの満足度向上や地域の活性化に向け取り組んでいきたいと思えます。



さくら介護ショップ

靴の履き替えは

いかがでしょうか

介護福祉士 主任 養父 達也

さくら介護ショップでは、高齢者向けの靴の販売を行っております。

「介護用シューズ」は種類も数多くあり、中々選ぶことが難しいと利用者さんやご家族からご相談をお受けします。

靴の用途といたしまして、「室内用」や「リハビリ用」・「外出用」と部門を分けてご提案させて頂いておりますので、お買い求めの際は、ぜひご相談ください。今回は、四月三十日と五月二日の祝日を利用して、施設への訪問販売を計画しております。より多くの方に、素敵な靴をご提案ができるように努めさせていただきます。





美杉会グループ

ホームページ <http://www.misugikai.jp>

佐藤病院 大阪府がん診療拠点病院
(併設)高精度放射線治療センター

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
TEL.072(850)8711(代) FAX.072(868)3844

男山病院 (併設)居宅介護支援事業所
地域包括支援センター

〒614-8366 京都府八幡市男山泉19
Tel.075(983)0001(代) Fax.075(971)1082

- みのやま病院**
〒614-8366 八幡市欽明台北4-2
Tel.075-983-1201(代)
- 佐藤医院**
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-850-7780(代)
- 佐藤クリニックまきの**
〒573-1148 枚方市西牧野4-8-10
Tel.072-866-8606
- 佐藤クリニックくずは**
〒573-1121 枚方市楠葉花園町12-5-3
Tel.072-864-5755
- 前川診療所**
〒573-1124 枚方市養父東町63-1
Tel.072-864-0252
- 介護老人保健施設美杉**
(併設)居宅介護支援事業所・
美杉会訪問入浴センター・グループホーム
〒573-1137 枚方市西招提町2166
Tel.072-866-7111
- 有料老人ホームフィオーレ美杉**
〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0108
- 美杉会健診センター**
〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0103
- 美杉会訪問看護ステーション**
・まきの(併設)居宅介護支援事業所
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-867-0601
- ・まきの 星ヶ丘出張所
(併設)居宅介護支援事業所
〒573-0013 枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-6161
- ・まきの 長尾出張所
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1523

- 男山**
〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2661
- 美杉会ホームヘルパーステーション**
・まきの
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-867-0555
- ・星ヶ丘
〒573-0013 枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-7757
- ・長尾
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1511
- 男山**
〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2671
- 特別養護老人ホーム美郷**
(併設)居宅介護支援事業所・グループホーム
〒573-1137 枚方市西招提町1253
Tel.072-866-7007
- 小規模特別養護老人ホームくずは美郷**
〒573-1105 枚方市楠葉1-65-25
Tel.072-864-5422
- 小規模特別養護老人ホームくずは西美郷**
〒573-1122 枚方市西船橋2-58-3
Tel.072-867-8075
- 特別養護老人ホーム美来**
(併設)居宅介護支援事業所・小規模多機能ホーム
〒576-0051 交野市倉治4-40-7
Tel.072-810-8670
- 特別養護老人ホームかたの美来**
〒576-0061 交野市東倉治5-8-8
Tel.072-891-0061
- 高齢者複合施設向島美郷**
特別養護老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅
デイサービス・ショートステイ・小規模多機能ホーム
ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所
〒612-8134 京都市伏見区向島清水町189-1
Tel.075-606-2299

- 有料老人ホーム美華**
〒573-1138 枚方市招提北町2-34-1
Tel.072-864-5713
- 有料老人ホームまきの美郷**
〒573-1149 枚方市牧野北町11-15
Tel.072-850-9271
- 小規模多機能ホームまきの美郷**
Tel.072-850-9273
- 枚方市地域包括支援センター美郷会**
〒573-0064 枚方市北中振3-28-7
Tel.072-837-3288
- サービス付き高齢者向け住宅フルール東山**
〒573-1114 枚方市東山2-29-1
Tel.072-856-2001
- サービス付き高齢者向け住宅フルール長尾**
(併設)居宅介護支援事業所・デイサービス・ショートステイ
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-807-5258
- サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口**
(併設)デイサービス
〒573-1161 枚方市交北3-9-12
Tel.072-807-7050
- ケアハウス楠葉新生園**
〒573-1111 枚方市楠葉朝日1-22-14
Tel.072-851-1600
- 介護老人保健施設美樟苑**
(併設)居宅介護支援事業所・グループホーム
〒573-1124 枚方市養父東町18-30
Tel.072-867-0224
- 美樟クリニック** Tel.072-867-1224
- さくら介護ショップ**
〒573-1141 枚方市養父西町24-25
Tel.072-856-2788

